

『躍動の北高生！』

～おほむらさき杯～

発行：調布北高校

3月15日(木)・16日(金)、体育委員・生徒会が主催したおほむらさき杯を開催しました。

各競技とも熱戦が繰り広げられ、2年生はクラスの団結力が高まり、1年生はクラス替えを前に最後の思い出となりました。

活躍した生徒の感想の一部をご紹介します。



健闘を讃え合う生徒たち

<1-2 滝柳 宗>

今回、私のクラスは総合優勝することができました。クラスとして、体育部門に続いての優勝だったので尚更嬉しいです。

これらの背景には、たくさんの支えがありました。まず一つ目の支えは仲間です。クラスみんなで協力し合い、団結することはとても大きな力となりました。今回、雰囲気良くできたのは、クラス全体で仲が良いという1-2の長所があったからだと思います。

二つ目の支えは、おほむらさき杯を準備して下さった実行委員の生徒や先生方です。大会前の体育館解放など、様々な面でサポートして下さいました。

今大会で、改めて団結の大切さ、素晴らしさを感じることができました。クラスみんな、先生方、ありがとうございました。

<1-6 澤田 成美>

私たちは最初、チームの決め直しなどで、みんなの気持ちがばらばらな時期がありました。しかし、勝ちたいという気持ちはみんなの中にあり、勝つために昼休みの練習に来れる人は参加し、円陣や点が入ったときの掛け声をみんなで決め、ゲームを盛り上げようと考えました。そのため、ゲーム中に雰囲気が悪くなることや、諦める人がいなかったと思います。

さらに、応援してくれた人たちのおかげで、クラスみんなで戦っているような気持ちになり、頑張ることができました。おほむらさき杯を通して、クラスが仲良くなれたと思います。

<2-3 善方 基晴>

私たち2年3組は、特進クラスでありながらも、男子サッカーで優勝することができました。

運動神経の高いクラスメイトが多く、サッカー部員が少なくても、素晴らしい結果を残せました。やはり、同じクラスの女子の応援と担任の先生を信じて戦ったからこそこの結果だと思います。この流れを、来年度の高校生活最後となる怒涛の行事ラッシュに繋げていきたいです。(勉強も少しは頑張ります)

～熱戦の様子～

